

令和6年度2月補正予算を可決

予算関連の詳細につきましては、県ホームページをご参照ください



予算編成の考え方

○国の総合経済対策に基づく補正予算を最大限活用し、地域経済の成長・発展と持続可能性の追求、安全・安心の確保に取り組むとともに、ランピースキン病の被害を受けた畜産農家への緊急支援、先端技術産業の振興に取り組む。

地域経済の成長・発展と持続可能性の追求

- 生産性向上による賃上げを支援 3億6,028万6千円
- 経営革新による賃上げを支援 3億935万2千円
- 新規** ITツール導入による賃上げを支援 2億8,809万3千円
- 価格交渉による賃上げを支援 3,240万円
- 福岡バイオエコシステムの形成を推進 1億19万7千円
- 新規** 地域を牽引する、企業的な大規模あまおう農家を育成 1億5,030万円
- 新規** 欧米への輸出拡大に向けた
オーガニック八女茶の生産を推進 1,251万2千円
- 新規** 県産酒のGI認定*に向け、酒米生産を支援 9,327万8千円
- ※ GI認定：ブランド価値の保護のため、産地名の使用に基準を設ける制度。認定にあたり、地元の原材料を使うことが重要視される
- 新規** 農業共同利用施設の機能を強化し、農業者の負担を軽減 21億7,918万8千円
- 高性能機械・施設整備等により、生産性を向上 21億3,481万6千円
- 輸出の拡大に向け、HACCP対応食品製造施設の整備を支援 2億6,000万円
- 高プレミアム率の地域商品券とデジタル化により地域経済を活性化 35億6,606万2千円
- スマート農業機械の導入の拡大・利用の促進 5億9,814万6千円
- 福岡市・北九州市へのアクセス向上を図る道路網の整備を推進 31億6,470万円



- 産業振興や地域活性化の基盤となる基幹的道路網の整備を推進 38億5,350万円
- 農林水産業における生産基盤の整備を推進 11億49万8千円
- 新規** 医療・福祉の現場で働く方々の勤務環境の改善を支援 99億3,858万7千円
- 新規** 介護サービス事業者による外国人材の確保を支援 2,000万円
- 電子処方箋の導入を支援 6億690万2千円
- 新規** 県が発行する医療費助成受給者証とマイナンバーカードを一体化 617万円
- 福祉施設における介護ロボット等の導入を支援 11億3,612万円
- 届出保育施設における業務改善のためのICT機器導入を支援 1,035万円
- デジタル・半導体等の先端技術分野を支える人材を育成 1億8,200万円
- 新規** AIを活用し、中学生の英語力向上を推進 2,400万円
- 新規** 県立学校におけるGIGAスクール学習環境を充実 8億1,477万2千円
- 新規** 医療機関の病床数見直しを支援 32億5,857万6千円
- 災害拠点病院等の施設整備を緊急支援 1億7,951万4千円
- 新興感染症に対応する医療機関を支援 7,880万円
- 障がい福祉施設の整備を支援 25億8,400万2千円
- 道路の安全を確保 21億7,663万5千円
- 安定した県産木材の確保 5億9,460万円
- 漁港施設の維持・強化 6億6,140万円

安全・安心の確保

- 新規** こどもがそれぞれの状況に応じた居場所につながるための情報を発信 231万円
- 新規** 妊婦健診のため遠距離通院する妊婦の交通費を支援 511万1千円
- 届出保育施設、障がい児施設における性被害防止対策を支援 1,395万円
- 材料費高騰に伴う給食費の保護者負担を緊急支援 12億9,932万2千円
- 新規** 災害時のトイレ環境を改善 1億2,000万円

- 緊急防護措置を準備する区域(UPZ)*内の原子力災害対策を強化
※ UPZ:原子力施設から概ね30km圏内 6,614万4千円
- 木造戸建て住宅の耐震化を促進 7,037万円
- 新規** 国指定文化財の防災対策を緊急支援 1億460万8千円
- 緊急輸送道路等の整備を推進 114億6,275万円
- 洪水・土砂災害防止、港湾の高潮対策等を推進 286億3,475万1千円
- ため池等の安全対策を推進 48億2,773万8千円
- 既存盛土の分布状況を把握 4,190万4千円

ランピースキン病の被害を受けた 畜産農家への緊急支援

- 新規** ランピースキン病の発生農場と周辺農場を県独自で緊急支援 5,605万3千円

先端技術産業の振興

- 水素グリーン成長戦略の推進 3億2,200万円
- 新規** 大学発のディープテック*スタートアップの創出を促進 5億円
- ※ ディープテック:革新的な技術に基づいて、社会にインパクトを与えることができる技術